

支援センターだより



〒780-0972 高知市中万々78番地 高知県立高知ろう学校 相談支援部

電話088-823-1640 Fax088-823-1752

E-mail:ro-s@kochinet.ed.jp

平成30年度

第5号

今年の冬は雨が降らず、空気も乾燥していたせいでしょうか、全国的にインフルエンザが大流しましたが、皆様、元気にお過ごしでしょうか。

さて、高知ろう学校では、3月1日に高等部卒業証書授与式が行われ、2名の生徒が卒業しました。それぞれ、進学、就職と希望の進路に進むことができ少しの不安と大きな希望を胸に新しい第一歩を踏み出していきました。高知ろう学校で学んだことを糧にして、より大きな社会の中で視野を広げていってほしいと思います。

支援を引き継ぐために

家庭

先生

進学する学校

難聴特別支援学級や特別支援学校等で人工内耳の装用を含め補聴器等の利用をしている方は、子どもさんが自分でどのような管理ができるのか(電池の交換、補聴器を外した時の管理、汗をかいたときの対処など)、また、必要な支援は何か「個別の指導計画」を活用しながら、担任の先生と懇談等で確認し、次年度に引き継いでいけるようにしておくとうよいと思います。また、県や市町村が学校間をつなぐための「引き継ぎシート」の様式を作成しています。子どもさんに今まで大切にしてきたことや取り組んできた支援を次の学校に引き継ぐツールになると思いますので、保護者と保育士や担任の先生と一緒に作成して、次の学校での支援に活用し、子どもさんが安心して学校生活をおくるための準備をしておきましょう。

春休みにしておきたいこと

家庭

かかりつけ医や販売店

子どもさんの成長とともに補聴器等を自分で管理しようとする姿がみられる一方で、小・中学校を訪問した際に補聴器等を見せていただき、点検や調整をお勧めすることがあります。大切な機器なので、フックのゆるみ、チューブが固くなっていないか、雑音はないかなど販売店で点検をしてもらっておくと安心です。

また、かかりつけの耳鼻咽喉科で定期的な聴力検査を行い、補聴器等の適正なフィッティングをしておくことも新年度からの学校生活に効果的だと思います。

～ お世話になりました ～

☆一日体験入学、サマースクール等への参加ありがとうございました。次年度も補聴器や人工内耳を装用している友達と交流することができる良い機会にしてほしいと思います。

☆聴覚障害教育を考えるつどいは、補聴器等の試聴や福祉機器の展示を行いました。

☆教育相談員派遣事業や地域相談会(西部)、特別支援学級等サポート事業等の利用状況は本校のホームページでお知らせいたしますのでご覧ください。

～ お知らせ ～

☆今年度も実施しました「聴覚特別支援学級を担任される先生のための公開研修会」を4月上旬に計画しています。日程が決まりましたら、メールにてお知らせいたしますので、担任が変わる際には、引き継ぎで伝えていただき、新年度の教育がスムーズに開始できるように、ご参加いただければと思います。